

蚊媒介感染症・ダニ媒介感染症 啓発及び対策推進協力をお願い

気温が高くなる夏には肌の露出が増え、病原体を媒介する蚊やダニに刺されたり咬まれたりすることが予想されます。

和歌山市においても、例年、ダニ媒介感染症（日本紅斑熱・SFTS等）の届出を受けています。また、蚊媒介感染症（デング熱・ジカ熱等）の監視のために、患者発生時のみならず、感染症を媒介する蚊の生息状況調査を厚生労働省大阪検疫所と協同で定期的実施し、感染拡大の未然防止を図っています。

この度、厚生労働省では、蚊媒介感染症並びにダニ媒介感染症の予防啓発及び推進のため新たなポスターが作成されました。印刷したポスターの配布は行われませんので、お手数ですが、下記サイトからダウンロードしていただき、啓発及び対策推進に協力いただきますようお願いいたします。



なお、临床上、ダニ媒介及び蚊媒介感染症が疑われる患者を診断した場合は、行政検査体制を整備していますので、情報提供をお願いいたします。

《ダニ媒介感染症》

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

《蚊媒介感染症》

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164483.html>

いずれも、和歌山市感染症情報センターHP からリンクしていますので、ご利用ください。